

こぼんはうすさくら 児童発達支援 ガイドラインアンケート実施結果を公表します

こぼんはうすさくらでは、より良いサービスを提供するため、「児童発達支援ガイドライン」をもとに保護者様のご意見やお子様の成長状況を把握し、教室での今後の取り組みを明確にしていくことで、支援の質の向上とお子様の成長につなげてまいります。

◆ 総 社 東 教 室 ◆

★保護者様からのご意見

項目	いただきましたご意見
環境・体制整備	集団行動が出来るようになり、運動会に参加できました。早く行きたいと楽しみにしています。学習することが楽しいと感じているようです。
適切な支援の提供	一生懸命に子供の事を考えて、楽しく勉強をして頂けるので、さくらには行くことを嫌がらず、むしろ喜んで行っています。
保護者様への説明等	SSTロールプレイングやワーキングメモリの取り組みが嬉しいです。脳トレの説明もありがたいです。
非常時等の対応	避難訓練の時に、紙芝居で説明をしてから避難訓練をして、最後に避難訓練の本でクイズをして頂きました。
満足度	教室へ行った日は、こんな事をしたと楽しそうに話してくれます。出来なかった事が出来るようになり、成長や進歩を嬉しく思います。

★教室での自己評価

項目	改善策及び取り組み状況
環境・体制整備	太田ステージ評価記録表を使用しています。現在の発語・運筆・SST・ABA・TEACCH・リトミック・ワーキングメモリ等に加え、楽しく学べる教材を増やしていきます。
業務改善	教室での状況は、口頭や連絡帳で保護者様にお伝えしてきたが、より分かりやすくお伝えするために、希望者には動画等を活用した報告を行う。保護者会を開催する。
適切な支援の提供	教室での日頃の様子や、保護者様の要望・相談、園での様子を基に個別支援計画を作成し、目標達成のために最善となる療育を行います。
関係機関や保護者との連携	現在も、保護者様からの相談や教室の働きかけで、園や相談支援員等と連携を行い、会議や相談支援を行っています。相談の少ない保護者様にも声かけを行う。
保護者様への説明責任等	連絡帳や送迎時等や電話連絡で伺った、保護者様の要望や質問に敏速に対応し、面談や訪問を行う。
非常時等の対応	定期的に避難訓練を行い、安全且つスムーズな誘導を行う。緊急連絡網や避難用具等の整備を継続する。